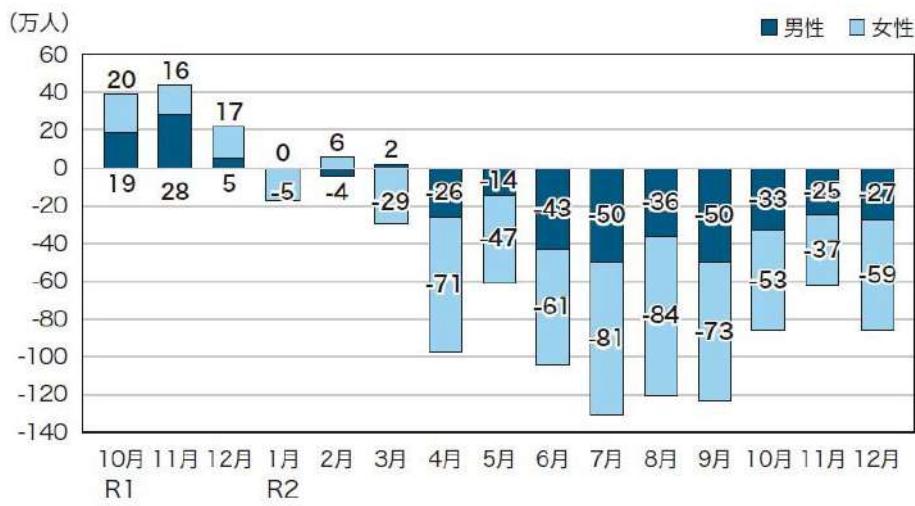


次の2つの資料から、性別にかかわりなく誰もが個性と能力を発揮し、活躍できる社会の実現のために、あなたが考える課題及び横浜市が進めるべき具体的な取組を述べなさい。

<資料1>雇用状況悪化に伴う「非正規雇用労働者数」の前年同月比（全国）

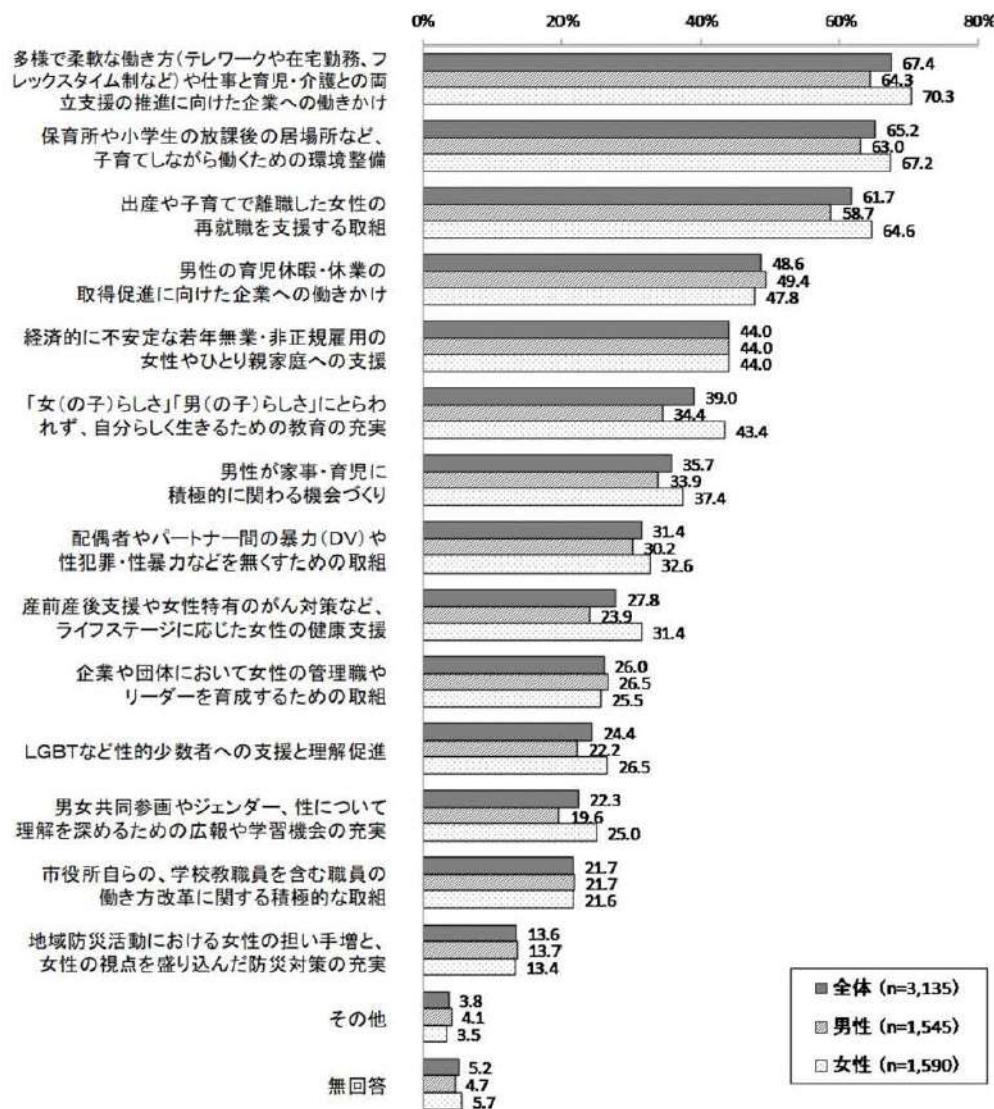


【「第5次横浜市男女共同参画行動計画」より作成】

(次ページあり)

<資料2>男女共同参画社会の実現に向けて重点的に取り組むべきこと

質問：あなたは、男女共同参画社会の実現に向けて、横浜市が重点をおいて取り組むべきと思うものは、どのようなことですか。（○はいくつでも）



【「令和2年度 男女共同参画に関する市民意識調査 概要版」より作成】

【参考】

- ・調査対象者 無作為に抽出した横浜市内在住者（18歳以上）
- ・調査方法 郵送配付、郵送回収
- ・調査時期 令和2年5月23日～6月12日

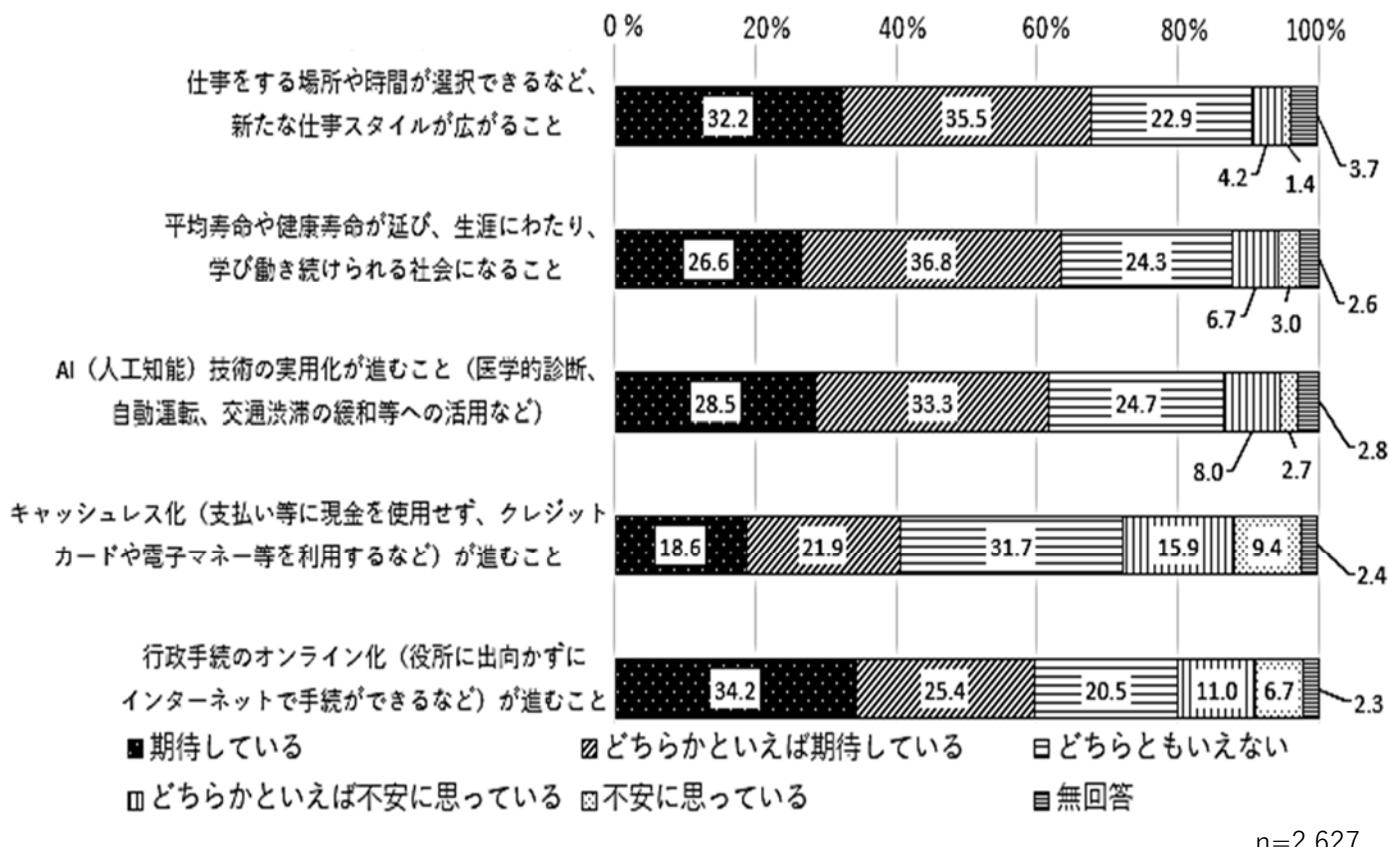
令和3年度

新しい生活様式が浸透しつつある中で、次の2つの資料から、横浜市の持続的な成長・発展を実現するために、あなたが重要と考える横浜市の課題及びその背景を簡潔に述べなさい。

また、課題に対して横浜市が進めるべき具体的な取組及びその効果を述べなさい。

<資料1>生活を取り巻く環境の変化への期待・不安

質問：私たちの生活を取り巻く環境は、今後、様々に変化していくと言われていますが、あなたは次の変化について、期待をしていますか。それとも、不安に思っていますか。（○はそれぞれ1つ）



n=2,627

【「令和2年度横浜市民意識調査」より作成】

【表記について】

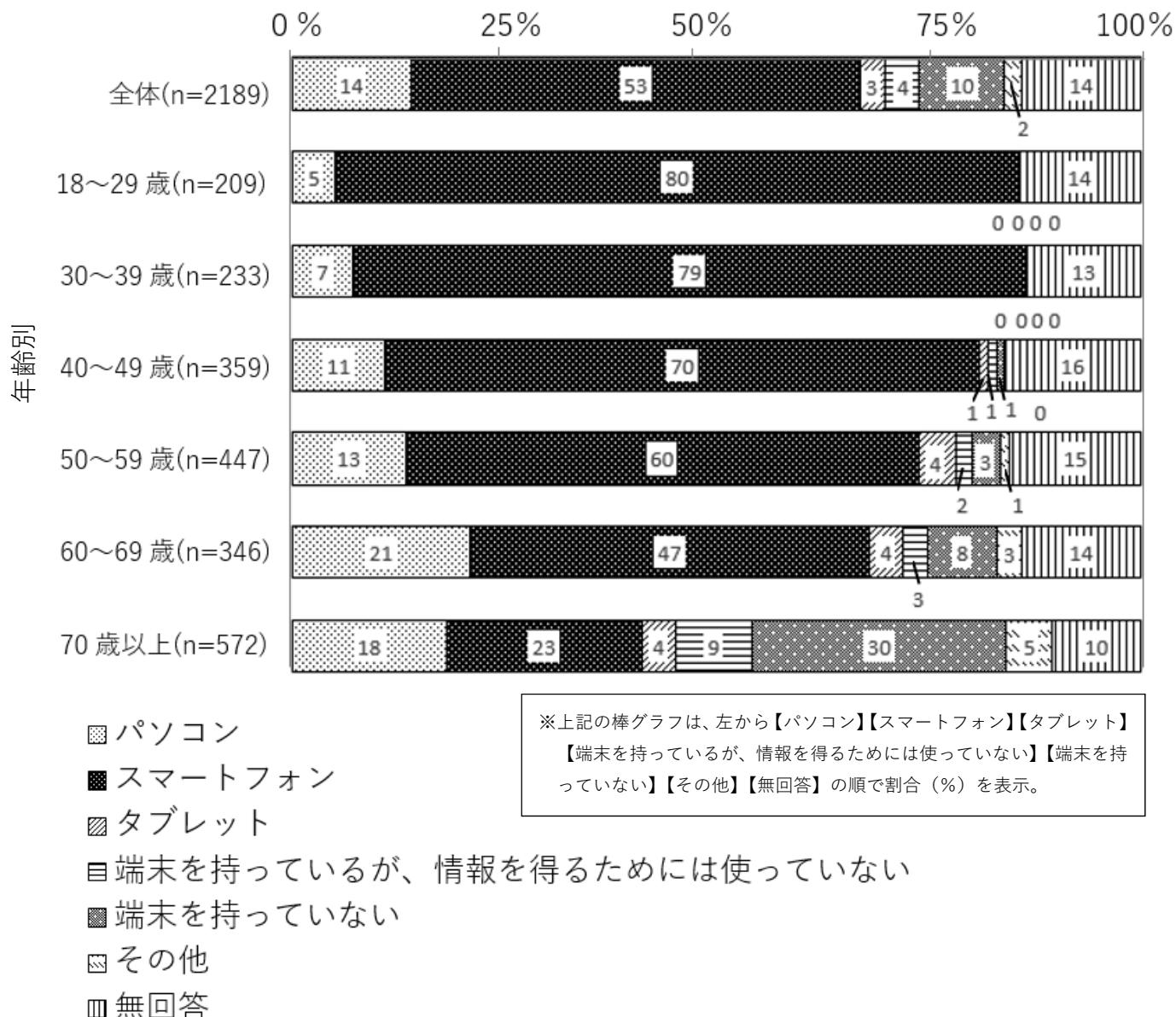
百分比は小数第2位を四捨五入して小数第1位まで示している。このため、内訳の合計が100.0%に満たない場合や、上回る場合がある。

【参考】

- ・調査対象者 無作為に抽出した横浜市内在住者（18歳以上）
- ・調査方法 郵送配付、郵送回収又はインターネット回収
- ・調査時期 令和2年10月8日～10月27日

<資料2>最も使う情報端末

質問：普段、情報を得るときにパソコンやスマートフォンなどの端末を使いますか。



【表記について】

報告書では、アンケート回答の集計結果（割合%）を小数点以下第一位の四捨五入により整数値として表記しているが、グラフ作成に使用している集計結果は小数点以下を持ったデータとして処理をしている。このため、同じ整数値であってもグラフ面積や長さが異なっていたり、合算値が100にならない箇所がある。また、全体（n=2189）には年齢無回答者の回答も含むため、年齢別回答者数の合計とは一致しない。

【「令和2年度横浜市の広報に関するアンケート調査結果報告書」より作成】

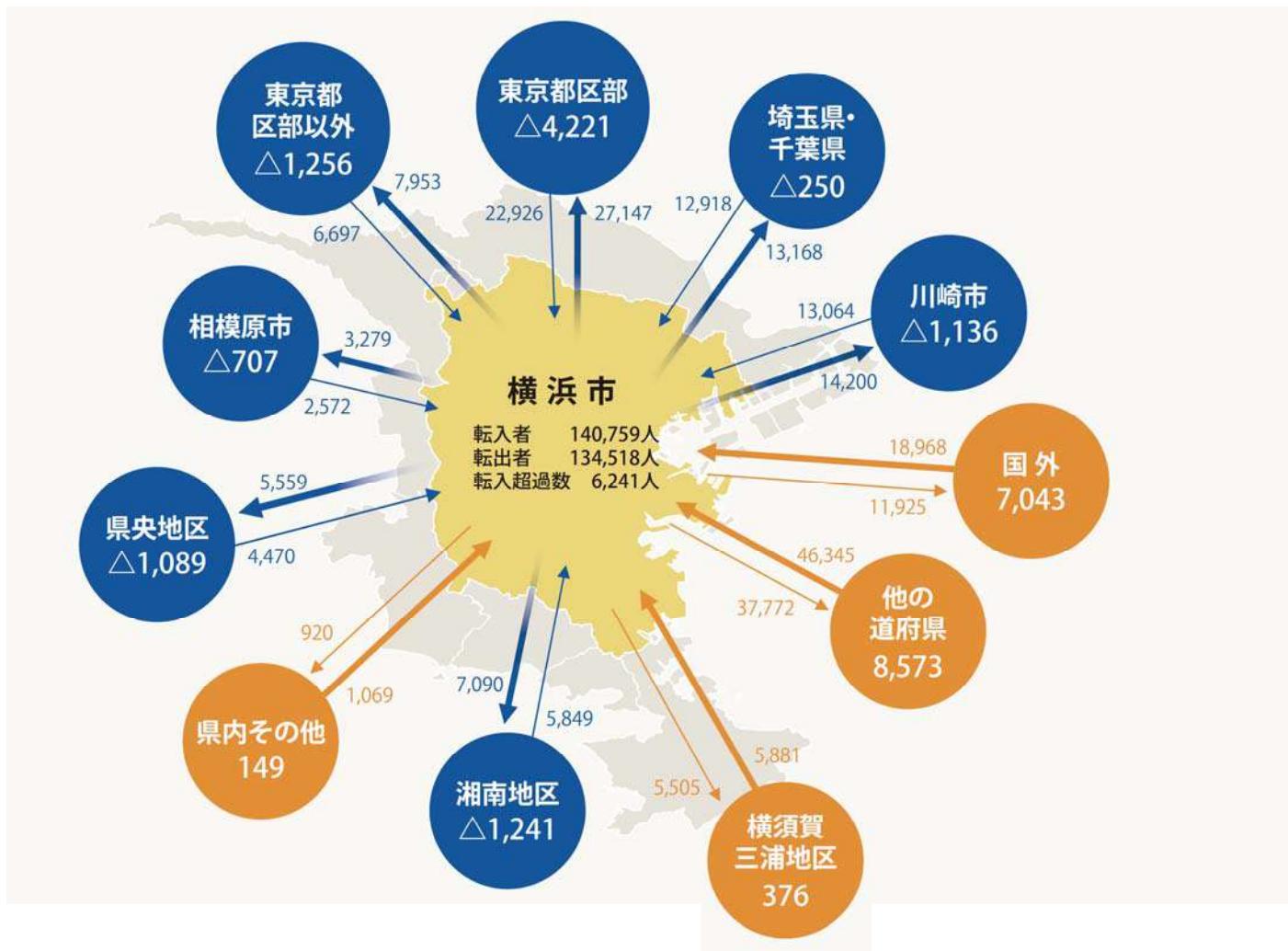
【参考】

- ・調査対象者 無作為に抽出した横浜市内在住者（18歳以上）
- ・調査方法 郵送配付、郵送回収
- ・調査時期 令和2年11月6日～12月10日

次の2つの資料から、横浜において「住みたい」「住み続けたい」まちを実現していくために、あなたが重要と考える横浜市の課題及びその背景を簡潔に述べなさい。

また、課題に対して横浜市が進めるべき具体的な取組及びその効果を述べなさい。

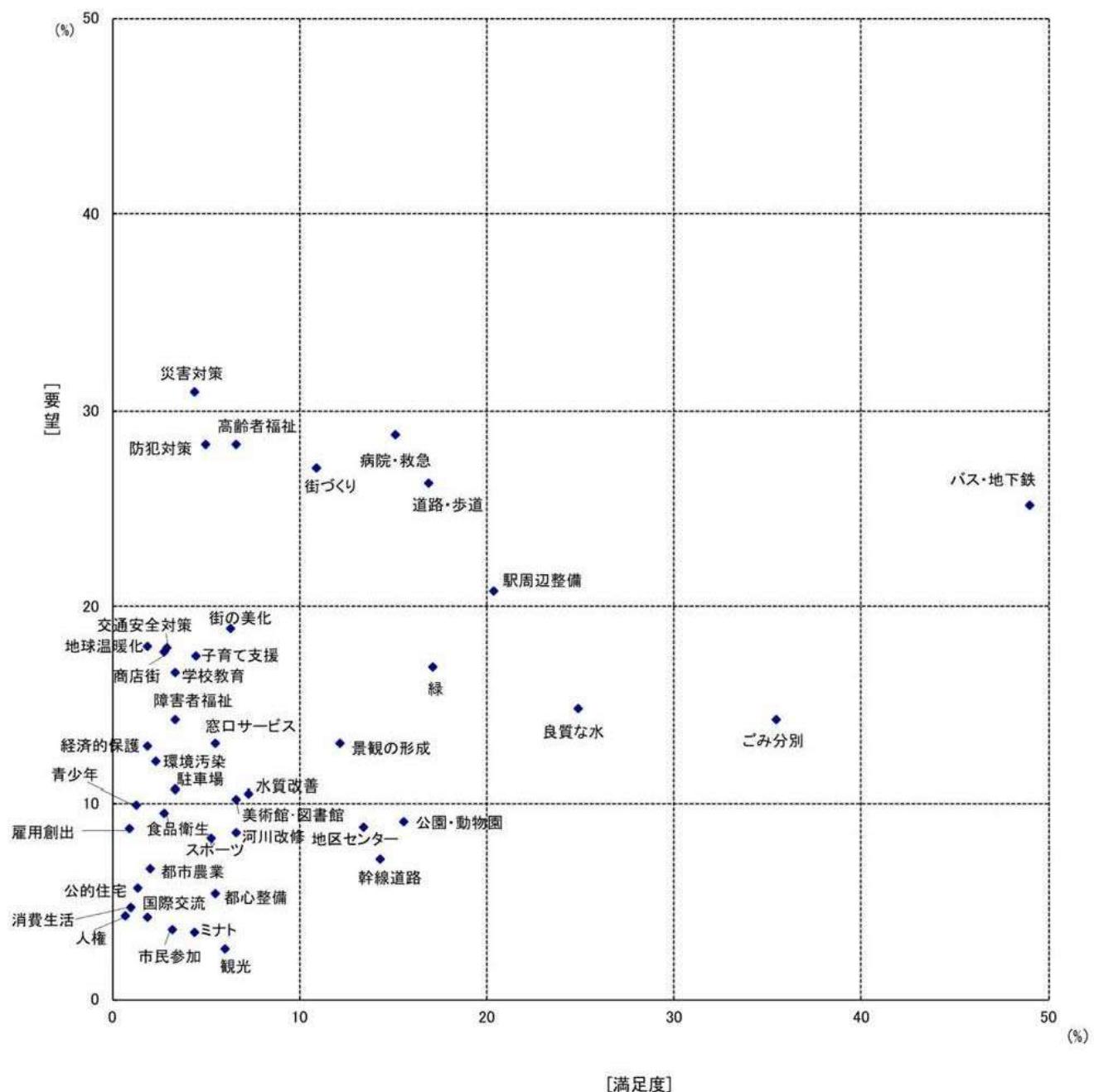
〈資料1〉 地域別にみた横浜市の転入・転出者数（平成29年中）



※横浜市の転入・転出者数には「地域不詳」を含む。

【「横浜市中期4か年計画 2018～2021」より作成】

〈資料2〉満足している公共サービス（満足度）と今後、充実すべきだと思う公共サービス（要望）
 （いずれも複数回答可）



【参考1】調査の概要

- ・調査対象 横浜市内に居住する満18歳以上の男女個人
- ・標本数 3,200標本
- ・回収分析標本数 2,052標本
- ・抽出方法 住民基本台帳をフレームとし、日本人は層化二段無作為抽出法、外国籍市民は単純無作為抽出法
- ・調査方法 郵送留置、訪問回収（調査票を郵送し、後日、調査員による個別訪問を行い、調査票を回収する。）
- ・調査時期 令和元年5月24日～6月10日

【参考2】資料中の項目と調査における選択肢

項目	調査における選択肢	満足度	要望
バス・地下鉄	バス・地下鉄などの便	49.0	25.2
幹線道路	幹線道路や高速道路の整備	14.3	7.2
道路・歩道	通勤・通学・買い物道路や歩道の整備	16.9	26.3
交通安全対策	違法駐車の防止や交通安全対策	2.9	17.9
駐車場	駐車場の整備	3.4	10.7
駅周辺整備	最寄り駅周辺の整備	20.4	20.8
都心整備	都心部の整備や魅力づくり	5.5	5.4
景観の形成	街並みや景観の形成や保全	12.2	13.0
ミナト	港湾機能と市民が親しめるミナトづくり	4.4	3.4
観光	観光やコンベンション（国際会議やイベント）の振興	6.0	2.6
雇用創出	中小企業振興や雇用の創出	0.9	8.7
商店街	商店街の振興	2.8	17.7
都市農業	野菜栽培や市民農園などの都市農業の振興	2.0	6.7
公園・動物園	公園・動物園の整備	15.6	9.1
緑	緑の保全と緑化の推進	17.1	16.9
河川改修	河川改修と水辺環境の整備	6.6	8.5
水質改善	下水道施設整備による身近な川や海などの水質改善	7.3	10.5
良質な水	良質な水の確保や安定供給	24.9	14.8
環境汚染	環境汚染や騒音などへの対策	2.3	12.1
ごみ分別	ごみの分別収集、リサイクル	35.5	14.2
街の美化	ごみの不法投棄対策や街の美化	6.3	18.9
地球温暖化	地球温暖化への対策	1.9	18.0
災害対策	地震などの災害対策	4.4	31.0
防犯対策	防犯対策	5.0	28.3
食品衛生	食品衛生・環境衛生の監視・指導	2.8	9.5
消費生活	訪問販売などに関する消費生活相談	1.0	4.7
子育て支援	保育など子育て支援や保護を要する児童への援助	4.5	17.5
学校教育	学校教育の充実	3.4	16.6
青少年	青少年の健全育成	1.3	9.9
病院・救急	病院や救急医療など地域医療	15.1	28.8
街づくり	高齢者や障害者が移動しやすい街づくり (駅舎へのエレベーター設置など)	10.9	27.1
高齢者福祉	高齢者福祉	6.6	28.3
障害者福祉	障害者福祉	3.4	14.2
経済的保護	経済的に困っている人の保護や支援	1.9	12.9
公的住宅	公的住宅の整備や住宅取得への融資	1.4	5.7
地区センター	地区センターやコミュニティハウスなどの整備や 生涯学習・市民活動の振興	13.4	8.8
美術館・図書館	美術館・図書館・区民文化センターなどの整備や 市民文化の振興	6.6	10.2
スポーツ	スポーツ・レクリエーションの振興や施設の整備	5.3	8.2
国際交流	国際交流・協力の推進	1.9	4.2
市民参加	広報や広聴、市民相談、情報公開など市民参加の推進	3.2	3.6
人権	男女共同参画社会の推進、人権問題への対応	0.7	4.3
窓口サービス	身近な住民窓口サービス	5.5	13.0

【「令和元年度横浜市民意識調査」より作成】